

日本国特許庁
PATENT OFFICE
JAPANESE GOVERNMENT

#4
500p/27800
JC922 U.S. PRO
09/695154
10/24/00

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されて
る事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed
in this Office.

出願年月日
Date of Application:

1999年10月25日

出願番号
Application Number:

平成11年特許願第301871号

出願人
Applicant(s):

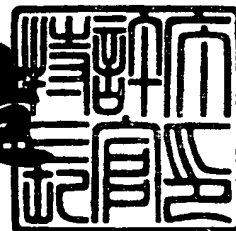
ソニー株式会社

CERTIFIED COPY OF
PRIORITY DOCUMENT

2000年 9月 8日

特許庁長官
Commissioner,
Patent Office

及川耕造



出証番号 出証特2000-3071755

○

【書類名】 特許願

【整理番号】 9900724004

【提出日】 平成11年10月25日

【あて先】 特許庁長官 殿

【国際特許分類】 G11B 20/00

【発明の名称】 情報記録媒体の再生方法、情報記録媒体、再生装置、情報記録媒体の管理方法

【請求項の数】 13

【発明者】

【住所又は居所】 東京都品川区北品川 6 丁目 7 番 3 5 号 ソニー株式会社
内

【氏名】 米田 道昭

【特許出願人】

【識別番号】 000002185

【氏名又は名称】 ソニー株式会社

【代表者】 出井 伸之

【代理人】

【識別番号】 100102185

【弁理士】

【氏名又は名称】 多田 繁範

【電話番号】 03-5950-1478

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 047267

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【包括委任状番号】 9713935

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 情報記録媒体の再生方法、情報記録媒体、再生装置、情報記録媒体の管理方法

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

暗号化されたデータが記録されてなる情報記録媒体の再生方法であって、
前記情報記録媒体に記録されたアドレスに従って所定のサーバーをアクセスし

前記サーバーより発行される鍵データにより前記情報記録媒体に記録されたデータの暗号化を解除する

ことを特徴とする情報記録媒体の再生方法。

【請求項 2】

前記アドレスは、

前記サーバーと、前記情報記録媒体に対応するページとを特定するデータであり、

前記情報記録媒体の再生方法は、

前記アドレスにより前記情報記録媒体に対応するページをアクセスして対応する前記鍵データを取得する

ことを特徴とする請求項 1 に記載の情報記録媒体の再生方法。

【請求項 3】

前記情報記録媒体は、

前記暗号化されたデータがファイル単位で記録され、

各ファイル単位で、又は複数ファイル単位で、それぞれ対応する前記鍵データにより暗号化を解除可能に暗号化され、

前記各ファイル、又は前記複数ファイルを特定する識別データが記録され、

前記情報記憶媒体の再生方法は、

前記識別データを基準にして対応する前記ファイル又は前記複数ファイルの暗号化を解除する

ことを特徴とする請求項 1 に記載の情報記録媒体の再生方法。

【請求項 4】

所定のサーバーより発行される鍵データにより暗号化を解除可能に、暗号化されたデータが記録された情報記録媒体であって、

前記サーバーをアクセスするのに必要なアドレスが記録されてなることを特徴とする情報記録媒体。

【請求項 5】

前記アドレスは、

前記サーバーと、前記情報記録媒体に対応するページとを特定するデータである

ことを特徴とする請求項 4 に記載の情報記録媒体。

【請求項 6】

前記暗号化されたデータがファイル単位で記録され、

各ファイル単位で、又は複数ファイル単位で、それぞれ対応する前記鍵データにより暗号化を解除可能に暗号化され、

前記各ファイル、又は前記複数ファイルを特定する識別データが記録されたことを特徴とする請求項 4 に記載の情報記録媒体。

【請求項 7】

暗号化されたデータが記録されてなる情報記録媒体を再生する再生装置であって、

前記情報記録媒体に記録されたアドレスに従って所定のサーバーをアクセスするアクセス手段と、

前記サーバーより発行される鍵データにより前記情報記録媒体に記録されたデータの暗号化を解除する暗号化解除手段とを有することを特徴とする再生装置。

【請求項 8】

前記アドレスは、

前記サーバーと、前記情報記録媒体に対応するページとを特定するデータであり、

前記情報記録媒体の再生方法は、

前記アドレスにより前記情報記録媒体に対応するページをアクセスして対応する前記鍵データを取得する

ことを特徴とする請求項 7 に記載の再生装置。

【請求項 9】

前記情報記録媒体は、

前記暗号化されたデータがファイル単位で記録され、

各ファイル単位で、又は複数ファイル単位で、それぞれ対応する前記鍵データにより暗号化を解除可能に暗号化され、

前記各ファイル、又は前記複数ファイルを特定する識別データが記録され、

前記再生装置は、

前記識別データを基準にして対応する前記ファイル又は前記複数ファイルの暗号化を解除する

ことを特徴とする請求項 7 に記載の再生装置。

【請求項 10】

暗号化されてデータが記録された情報記録媒体を管理する情報記録媒体の管理方法であって、

前記情報記録媒体に記録されたアドレスに従ったアクセスにより、前記データの暗号化を解除する鍵データを発行する

ことを特徴とする情報記録媒体の管理方法。

【請求項 11】

前記アドレスは、

前記サーバーと、前記情報記録媒体に対応するページとを特定するデータであり、

前記情報記録媒体の管理方法は、

前記ページ毎に対応する前記鍵データを発行する

ことを特徴とする請求項 10 に記載の情報記録媒体の管理方法。

【請求項 12】

前記情報記録媒体は、

前記暗号化されたデータがファイル単位で記録され、

各ファイル単位で、又は複数ファイル単位で、それぞれ対応する前記鍵データにより暗号化を解除可能に暗号化され、

前記情報記憶媒体の管理方法は、

ユーザーの選択操作に応動して、前記選択操作に対応する前記ファイル又は複数ファイルに対応する前記鍵データを発行する

ことを特徴とする請求項 1 0 に記載の情報記録媒体の管理方法。

【請求項 1 3】

前記鍵データの発行に対応して課金の処理を実行する

ことを特徴とする請求項 1 0 に記載の情報記録媒体の管理方法。

【発明の詳細な説明】

【0 0 0 1】

【発明の属する技術分野】

本発明は、情報記録媒体の再生方法、情報記録媒体、再生装置、情報記録媒体の管理方法に関し、例えば音楽を記録した光ディスクを再生するシステムに適用することができる。本発明は、情報記録媒体に記録されたアドレスに従って所定のサーバーをアクセスし、このサーバーより鍵データを発行して情報記録媒体に記録されたデータの暗号化を解除することにより、例えばコンサート会場等で試聴して気に入った曲を改めて簡易かつ確実に試聴することができるようにする。

【0 0 0 2】

【従来の技術】

従来、音楽においては、光ディスク等のメディアを介してユーザーの利用に供されるようになされている。すなわちいわゆるアルバムにあっては、アーティスト、レコード会社等が選曲した一連の曲を光ディスクに収録して作成され、これに対してシングルディスクにあっては、例えばこのようにして作成したアルバムより所望の音楽を光ディスクに収録して作成されるようになされている。

【0 0 0 3】

これに対して近年、インターネットを介して音楽を配信してユーザーの利用に供するサービスも開始されている。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】

ところでユーザーにおいては、コンサート会場等で試聴した曲を改めて試聴したいと考える場合がある。この場合に、アルバムを購入してこの曲を試聴しようとする、必要としない曲まで購入することになる。またこの種のメディアを滅多に購入しないようなユーザーにとっては、目的とする曲が収録されたアルバムを捜すだけでも大変な作業となる。

【0005】

これに対していわゆるシングルディスクを購入してこのように気に入った曲を試聴することも考えられるが、このような曲がシングルディスクとして提供されていない場合もある。また目的とする曲が収録されたシングルディスクを捜す作業にあっては、アルバムの場合以上に大変な作業となる。

【0006】

これに対してインターネットによる曲の配信にあっては、このような気に入った曲だけをダウンロードして楽しむことができる。しかしながらこの場合、多くのホームページより所望する曲を配信するホームページを検索し、さらにはこのホームページに係る多くの曲より所望する曲を選択することが必要になり、結局、極めて煩雑な作業を実行する必要がある。またダウンロードに時間を要する問題もある。

【0007】

本発明は以上の点を考慮してなされたもので、例えばコンサート会場等で試聴して気に入った曲を改めて簡易かつ確実に試聴することができる情報記録媒体の再生方法、情報記録媒体、再生装置、情報記録媒体の管理方法を提案しようとするものである。

【0008】

【課題を解決するための手段】

かかる課題を解決するため請求項1の発明においては、暗号化されたデータが記録されてなる情報記録媒体の再生方法に適用して、情報記録媒体に記録されたアドレスに従って所定のサーバーをアクセスし、このサーバーより発行される鍵

データにより情報記録媒体に記録されたデータの暗号化を解除する。

【 0 0 0 9 】

また請求項 4 の発明においては、情報記録媒体に適用して、所定のサーバーより発行される鍵データにより暗号化を解除可能に、暗号化されたデータが記録された情報記録媒体であって、このサーバーをアクセスするのに必要なアドレスが記録されてなるようにする。

【 0 0 1 0 】

また請求項 7 の発明においては、暗号化されたデータが記録されてなる情報記録媒体を再生する再生装置に適用して、情報記録媒体に記録されたアドレスに従って所定のサーバーをアクセスするアクセス手段と、このサーバーより発行される鍵データにより情報記録媒体に記録されたデータの暗号化を解除する暗号化解除手段とを有するようにする。

【 0 0 1 1 】

また請求項 1 0 の発明においては、暗号化されてデータが記録された情報記録媒体を管理する情報記録媒体の管理方法に適用して、情報記録媒体に記録されたアドレスに従ったアクセスにより、先のデータの暗号化を解除する鍵データを発行する。

【 0 0 1 2 】

請求項 1 の構成によれば、情報記録媒体に記録されたアドレスに従って所定のサーバーをアクセスし、このサーバーより発行される鍵データにより情報記録媒体に記録されたデータの暗号化を解除することにより、情報記録媒体に暗号化した各種データを記録して配付しておくだけで、簡易な操作により、この情報記録媒体に記録されたデータを利用可能とすることができる。従って例えばコンサート会場等で演奏する曲を暗号化して記録した光ディスク等の情報記録媒体を配付して、このコンサートで気に入った曲を改めて簡易かつ確実に試聴可能とすることができる。

【 0 0 1 3 】

また請求項 4 の構成によれば、所定のサーバーより発行される鍵データにより暗号化を解除可能に、暗号化されたデータが記録された情報記録媒体であって、

このサーバーをアクセスするのに必要なアドレスが記録されてなることにより、この情報記録媒体に記録されてなる暗号化されたデータについては、ユーザーの必要に応じて簡易にサーバーをアクセスして利用可能とすることができる。これにより例えばコンサート会場等で演奏する曲を暗号化して記録した光ディスク等の情報記録媒体を配付して、このコンサートで気に入った曲を改めて簡易かつ確実に試聴可能とすることができる。

【0014】

また請求項7の構成によれば、情報記録媒体に記録されたアドレスに従って所定のサーバーをアクセスするアクセス手段と、このサーバーより発行される鍵データにより情報記録媒体に記録されたデータの暗号化を解除する暗号化解除手段とを有することにより、情報記録媒体に暗号化した各種データを記録して配付しておくだけで、簡易な操作により、この情報記録媒体に記録されたデータを利用可能とすることができる。従って例えばコンサート会場等で演奏する曲を暗号化して記録した光ディスク等の情報記録媒体を配付して、このコンサートで気に入った曲を改めて簡易かつ確実に試聴可能とすることができる。

【0015】

また請求項10の構成によれば、情報記録媒体に記録されたアドレスに従ったアクセスにより、先のデータの暗号化を解除する鍵データを発行することにより、情報記録媒体に暗号化した各種データを記録して配付しておくだけで、簡易な操作により、この情報記録媒体に記録されたデータを利用可能とすることができる。従って例えばコンサート会場等で演奏する曲を暗号化して記録した光ディスク等の情報記録媒体を配付して、このコンサートで気に入った曲を改めて簡易かつ確実に試聴可能とすることができる。

【0016】

【発明の実施の形態】

以下、適宜図面を参照しながら本発明の実施の形態を詳述する。

【0017】

(1) 実施の形態の構成

図1は、本発明の実施の形態に係る音楽提供システムを示すブロック図である

。この音楽提供システム1においては、例えばコンサート会場で、情報記録媒体であるコンパクトディスク2にこのコンサートで演奏される曲を収録して配付し、このコンパクトディスク2に収録された曲のうち、ユーザーの所望する曲をユーザーの操作に応動して試聴可能とする。

【0018】

ここで図2に示すように、コンパクトディスク2は、情報記録面をアプリケーションプログラム格納エリアと曲データ格納エリアとに分割し、このアプリケーションプログラム格納エリアに、所定のURL (Uniform Resource Locator)、セットアッププログラム、暗号解除プログラムが記録される。ここでURLは、後述するサーバー4を特定し、さらにはデータベース6に記録された各ページよりコンパクトディスク2に関するページを特定するアドレスである。

【0019】

セットアッププログラムは、後述する一連の処理手順の実行するアプリケーションプログラムである。セットアッププログラムは、この処理手順の実行により、WWW (World Wide Web) ブラウザを起動して所定のサーバー4より鍵データを取得し、さらに暗号解除プログラムを動作させる。セットアッププログラムは、コンパクトディスク2がパーソナルコンピュータ3に装填されると自動的に立ち上がるように設定され、これにより簡易な操作でこのコンパクトディスク2に記録された音楽を試聴できるようになされている。

【0020】

これに対して暗号解除プログラムは、鍵データを用いて曲データ格納エリアに記録された曲データの暗号化を解除するアプリケーションプログラムである。

【0021】

すなわち曲データ格納エリアには、このコンパクトディスクが配付されるコンサート、このコンサートのツアーで演奏予定の曲について、曲データが記録される。ここでこの曲データは、各曲毎にオーディオデータがファイル化されて、さらに各曲毎の鍵データにより暗号化されて記録され、さらに各ファイルを特定する識別データである曲番号データが割り当てられて記録されるようになされている。

【0022】

これによりこの図2に示す構成においては、曲ファイル1から曲ファイル10により10曲の曲が記録され、各ファイルがそれぞれ曲番号データ1から曲番号データ10により特定されるようになされている。

【0023】

音楽提供システム1において、パーソナルコンピュータ3は、コンパクトディスク2に記録されたセットアッププログラムに従って一連の処理手順を実行し、コンパクトディスク2に記録されたURLによりWebサーバー4をアクセスする。さらにこのWebサーバー4よりコンパクトディスク2に関するページを取得して表示し、さらにこのページにおけるユーザーの操作に応動してユーザーの所望する曲データの鍵データKYを取得する。パーソナルコンピュータ3は、この鍵データKYにより曲データの暗号化を解除する。さらにパーソナルコンピュータ3は、この鍵データKYを取得する際に、Webサーバー4との間のデータ通信により課金の処理を実行する。

【0024】

Webサーバー4は、パーソナルコンピュータ3からの要求によりデータベース6をアクセスし、鍵データKY等をパーソナルコンピュータ3に送出する。さらにWebサーバー4は、所定の電話回線を介して信販会社7のサーバーをアクセスし、パーソナルコンピュータ3に提供する鍵データKYについての課金の処理を実行する。

【0025】

ここでデータベース6は、このデータベース6で管理するコンパクトディスク毎に、ディスクデータが記録されて構築される。ここで各ディスクデータは、各コンパクトディスクに記録されたURLにより特定することができるようになされている。ディスクデータは、図3に示すように、各コンパクトディスク2が配付されるコンサートの情報であるコンサートデータ、コンパクトディスク2に記録された各曲データの暗号化の解除に必要な鍵データ、対応する曲番号データ、曲名のデータが割り当てられるようになされている。

【 0 0 2 6 】

ここでコンサートデータは、コンパクトディスク 2 が配付されるコンサートについて、コンサート会場、日時、場所等を特定するデータと、各コンサート会場で演奏される曲を曲番号データとの関係で特定するデータ、各コンサートにおける演奏順序のデータ等とにより構成される。

【 0 0 2 7 】

ディスクデータは、これらのデータが HTML (Hyper Text Makeup Language) 形式により記述され、これにより図 4 にパーソナルコンピュータ 3 における表示画面を示すように、コンパクトディスク 2 に記録された URL によりアクセスして対応するページを開くと、このコンパクトディスク 2 が配付されるコンサートの一覧を確認できるようになされている。さらにパーソナルコンピュータ 3 によりこのコンサートの一覧のうちの何れかのコンサートの表示に設定されたリンクを辿ると、図 5 に同様の表示画面を示すように、このコンサートで演奏された曲名を演奏順に一覧できるようになされている。

【 0 0 2 8 】

さらにこの曲名一覧の表示においては、各曲名に「購入」のメニューが表示され、このメニューの選択により所定の課金処理のページをアクセスできるように構成される。

【 0 0 2 9 】

これにより Web サーバー 4 においては、パーソナルコンピュータ 3 でこの曲名一覧のページを表示して実行されるユーザーの操作に応動して課金の処理を実行し、さらに正しく課金の処理が実行された場合には、曲番号データを基準にしてこの曲名の表示に対応する鍵データ K Y をパーソナルコンピュータ 3 に送出するようになされている。

【 0 0 3 0 】

図 6 及び図 7 は、コンパクトディスク 2 に記録されたセットアッププログラムにより実行されるパーソナルコンピュータ 3 の処理手順を示すフローチャートである。パーソナルコンピュータ 3 は、電源が立ち上げられた後、ステップ S P 1 からステップ S P 2 に移り、ユーザーによるコンパクトディスク 2 の装填を待機

する。ここでコンパクトディスク 2 が装填されると、パーソナルコンピュータ 3 は、ステップ S P 3 に移り、セットアッププログラムを立ち上げ、このセットアッププログラムによりステップ S P 4 に移る。

【0031】

パーソナルコンピュータ 3 は、このステップ S P 4 において、パーソナルコンピュータ 3 にインターネットの閲覧ソフトである WWW ブラウザが存在するか否か判断し、ここで否定結果が得られると、ステップ S P 5 に移ってこの処理手順を終了する。

【0032】

これに対して WWW ブラウザが存在する場合、ステップ S P 4 において肯定結果が得られることにより、パーソナルコンピュータ 3 は、ステップ S P 6 に移り、この WWW ブラウザを起動する。さらにこのときパーソナルコンピュータ 3 は、このコンパクトディスク 2 に記録された URL により WWW ブラウザを起動する。

【0033】

続いてパーソナルコンピュータ 3 は、ステップ S P 7 に移り、インターネットに接続可能か否か判断する。ここで例えばモデムが搭載されていない等によりインターネットに接続困難な場合、パーソナルコンピュータ 3 においては、ステップ S P 7 において否定結果が得られることにより、ステップ S P 5 に移ってこの処理手順を終了する。

【0034】

これに対してインターネットに接続可能な場合、ステップ S P 7 において肯定結果が得られることにより、パーソナルコンピュータ 3 は、ステップ S P 8 に移り、指定した URL によるホームページを WWW ブラウザにより表示する。これによりパーソナルコンピュータ 3 は、コンパクトディスク 2 に記録されたアドレスに従ってサーバー 4 をアクセスし、さらにデータベース 6 をアクセスしてコンパクトディスク 2 に対応するページ（図 4）を開くようになっている。

【0035】

パーソナルコンピュータ 3 は、WWW ブラウザの処理により、このページの表

示において、ユーザーが何れかのコンサートを選択すると、このコンサートに設定されたリンクを辿って表示を切り換え、これにより図5について上述した曲名一覧を表示する。

【0036】

この一覧の表示において、ユーザーが購入のメニューを選択すると、パーソナルコンピュータ3は、ステップSP9に移り、このメニューに設定されたリンクを辿って課金処理のメニュー画面を表示する。ここでユーザーがユーザー名、パスワード、クレジットカードの番号等、課金の処理に必要なデータを入力した後、所定のメニューを操作すると、パーソナルコンピュータ3は、Webサーバー4にこれらのデータを送出する。これによりこの音楽提供システム1では、Webサーバー4により課金の処理が実行される。

【0037】

このような課金の処理が正常に完了するとパーソナルコンピュータ3は、ステップSP10に移り、この課金処理した曲名に対応する鍵データKYをサーバー4よりダウンロードし、この鍵データKYを内蔵のハードディスク装置に格納する。

【0038】

続いてパーソナルコンピュータ3は、ステップSP11に移り（図7）、暗号解除プログラムを起動し、続くステップSP12において、保存した鍵データKYを読み出して暗号解除プログラムに渡す。さらにこの鍵データKYの曲番号データを基準にして対応する曲データをコンパクトディスクより再生して暗号解除プログラムに渡す。

【0039】

続いてパーソナルコンピュータ3は、ステップSP12において、暗号解除プログラムの実行により曲データの暗号化を解除し、その結果得られるオーディオデータをハードディスク装置に格納した後、ステップSP5に戻ってこの処理手順を終了する。

【0040】

これによりパーソナルコンピュータ3においては、所望のアプリケーションプ

ログラムでハードディスク装置に記録されたオーディオデータを再生することが可能となる。

【0041】

(2) 実施の形態の動作

以上の構成において、音楽提供システム1では(図1)、例えば各アーティストがコンサートで演奏する予定の曲について、事前に、それぞれ各曲のオーディオデータが暗号化されて、セットアッププログラム、暗号化解除プログラム等と共に記録され、コンパクトディスク2が作成される(図2)。

【0042】

さらにこのようにして作成したコンパクトディスク2毎に、配付するコンサート一覧(図4)のデータ、このコンサート一覧にリンクした各コンサートにおける演奏曲名一覧(図5)のデータが、コンパクトディスク2に記録された曲データの暗号化を解除する鍵データ、対応する識別データである曲番号データと共にデータベース6に記録される。さらにこのようにしてデータベース6に記録したデータによりコンサートの一覧、演奏曲名一覧を表示できるようにデータベース6が構築され、さらにこのコンサートの一覧のページをコンパクトディスク2に記録されたURLによりアクセスすることができるよう設定される。

【0043】

すなわちコンパクトディスク2においては、このデータベース6に記録された対応するコンサートの一覧のページをアクセス可能に、Webサーバー4を特定し、さらにはコンサートの一覧のページを特定するURLが記録されて作成される。また曲データ毎に、データベース6に記録された曲番号データに対応する曲番号データが割り当てられて記録される(図2)。

【0044】

これらによりこの音楽提供システム1では、サーバー4をアクセスして鍵データを取得した場合にだけ、対応する曲を試聴することができるよう、各コンサートで演奏される曲をコンパクトディスク2に記録し、例えばこのコンパクトディスク2をコンサートで無料で配付する。

【0045】

これによりユーザーにおいては、例えばコンサートで気に入った曲を改めて試聴しようとする場合、この配付されたコンパクトディスク2に記録されたURLによりサーバー4をアクセスして対応する鍵データKYを取得するだけで、わざわざレコード店を訪れることなく、またアルバム名が判らない場合でも、目的とする気に入った曲をだけを購入して試聴することができる。これによりコンサート会場等で試聴して気に入った曲を改めて簡易かつ確実に試聴することができる。

【0046】

このときURLをコンパクトディスク2に記録し、サーバー4だけでなく、コンパクトディスク2に係るページを閲覧することにより、例えばいちいちデータベース6を検索して所望の曲を選択する作業を簡略化することができ、その分簡易な作業により所望する曲を確実に購入することができる。

【0047】

また各曲を単位にしたファイル毎に暗号化して対応する鍵データを設定したことにより、所望する曲だけを選択的に試聴可能とすることができる。

【0048】

またページの設定により、コンパクトディスク2に係るコンサートの一覧を表示し、さらに各コンサートにおける演奏曲名を演奏順に表示してなる曲名一覧を表示してユーザーの選択を促すことにより、曲名が判らない場合でも、演奏の順序を基準にして所望の曲について鍵データを取得してこの気に入った曲を試聴することができる。

【0049】

すなわち音楽提供システム1では、コンパクトディスク2をパーソナルコンピュータ3に装填すると(図6)、コンパクトディスク2に記録されたセットアッププログラムが立ち上がり、コンパクトディスク2に記録されたURLによりサーバー4をアクセスし、さらにデータベース6に記録されたコンパクトディスク2に係るコンサート一覧のページがアクセスされる。音楽提供システム1では、このページを表示し(図4)、この一覧において訪れたコンサートの表示をユー

○

ザーが選択すると、この表示に設定されたリンクを辿ってこのコンサートにおける曲名の一覧が演奏順に表示される（図5）。さらにこの表示における購入のメニューをユーザーが操作すると、この曲の購入に係る課金の処理が実行される。ここでこの課金の処理が正しく実行された場合、この音楽提供システム1では、対応する鍵データKYがWebサーバー4よりパーソナルコンピュータ3にダウンロードされ、この鍵データKYによりユーザーの選択した曲の暗号化が解除されてパーソナルコンピュータ3のハードディスク装置にダウンロードされる。これによりユーザーにおいては、この曲をいつでも試聴することができる。

【0050】

（3）実施の形態の効果

以上の構成によれば、コンパクトディスクに記録されたアドレスに従って所定のサーバーをアクセスし、このサーバーより鍵データを発行してコンパクトディスクに記録されたデータの暗号化を解除することにより、例えばコンサート会場等で試聴して気に入った曲を改めて簡易かつ確実に試聴することができる。

【0051】

このときサーバーとコンパクトディスク2に対応するページとを特定するURLによりアクセスすることにより、簡易に所望する曲を選択することができる。

【0052】

また曲を単位にしたファイル単位で暗号化することにより、所望する曲だけを選択的に購入することができる。

【0053】

（4）他の実施の形態

なお上述の実施の形態においては、暗号化を解除した曲データをハードディスク装置にダウンロードして保持する場合について述べたが、本発明はこれに限らず、試聴する毎に暗号化を解除するようにしもよい。なおこの場合、ハードディスク装置に暗号化された曲データを保持するようにしてもよく、また試聴する都度、コンパクトディスク2に保持した曲データを再生して暗号化を解除するようにしてもよい。

【0054】

また上述の実施の形態においては、暗号化を解除するプログラムをコンパクトディスクに記録する場合について述べたが、本発明はこれに限らず、鍵データと共にダウンロードするようにしてもよい。

【0055】

また上述の実施の形態においては、単に鍵データをダウンロードする場合について述べたが、本発明はこれに限らず、この鍵データを暗号化して提供するようにし、パーソナルコンピュータ3側でこの暗号化を解除して使用するようにしてもよい。

【0056】

また上述の実施の形態においては、1つのファイルである曲単位で曲データを暗号化する場合について述べたが、本発明はこれに限らず、複数曲を単位にして、すなわち複数ファイルを単位にして曲データを暗号化するようにしてもよい。

【0057】

また上述の実施の形態においては、コンパクトディスクに係るページをアクセスしてコンサートの一覧を表示し、この表示より曲名の一覧を表示する場合について述べたが、本発明はこれに限らず、コンパクトディスクに記録されたURLより曲名、購入の有無を促すページを直接アクセスするようにしてもよい。なおこのようにコンサート一覧のページを省略してアクセスする場合は、例えば各コンサートで演奏する曲、演奏する順序が変わらない場合、またクラシックの音楽等の演奏時間の長い音楽であって、コンパクトディスクに僅かな曲数だけしか収録できないような場合に適用することが考えられる。

【0058】

また上述の実施の形態においては、情報記録媒体としてコンパクトディスクを用いて音楽を提供する場合について述べたが、本発明はこれに限らず、種々の光ディスク、メモリを搭載したカード形状の記録媒体であるメモリカード等、種々の情報記録媒体により種々のデータを提供する場合に広く適用することができる。

【0059】

また上述の実施の形態においては、音楽を提供する場合について述べたが、本発明はこれに限らず、種々のアプリケーションプログラムを提供する場合、データベースのデータ等を提供する場合等にも広く適用することができる。なおこの場合、複数ファイルを単位にしてなるディレクトリーを単位にしてアプリケーションプログラムのデータを暗号化することが考えられる。

【0060】

また上述の実施の形態においては、各曲データを特定する識別データとして曲番号データを記録する場合について述べたが、本発明はこれに限らず、ファイル名、ディレクトリ名（ホルダー名）を識別データに使用するようにしても良い。

【0061】

【発明の効果】

上述のように本発明によれば、情報記録媒体に記録されたアドレスに従って所定のサーバーをアクセスし、このサーバーより鍵データを発行して情報記録媒体に記録されたデータの暗号化を解除することにより、例えばコンサート会場等で試聴して気に入った曲を改めて簡易かつ確実に試聴することができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】

本発明の実施の形態に係る音楽提供システムを示すブロック図である。

【図2】

図1の音楽提供システム1におけるコンパクトディスク2の内容を示す図表である。

【図3】

図1の音楽提供システム1におけるデータベースに記録されるディスクデータの内容を示す図表である。

【図4】

図3のディスクデータにより構成されるコンサート一覧の表示を示す平面図である。

【図 5】

図 3 のディスクデータにより構成される曲名一覧の表示を示す平面図である。

【図 6】

図 1 のパーソナルコンピュータの処理手順を示すフローチャートである。

【図 7】

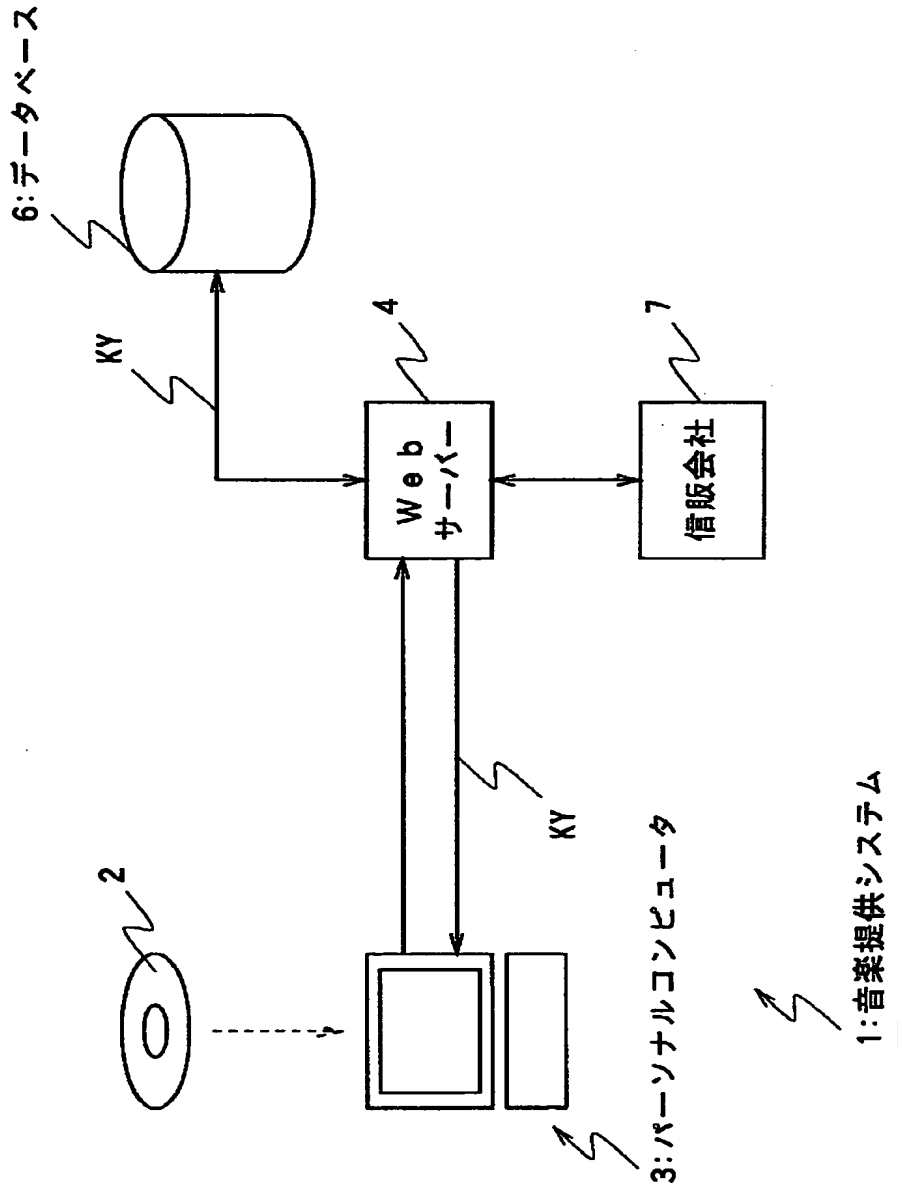
図 6 の続きの処理手順を示すフローチャートである。

【符号の説明】

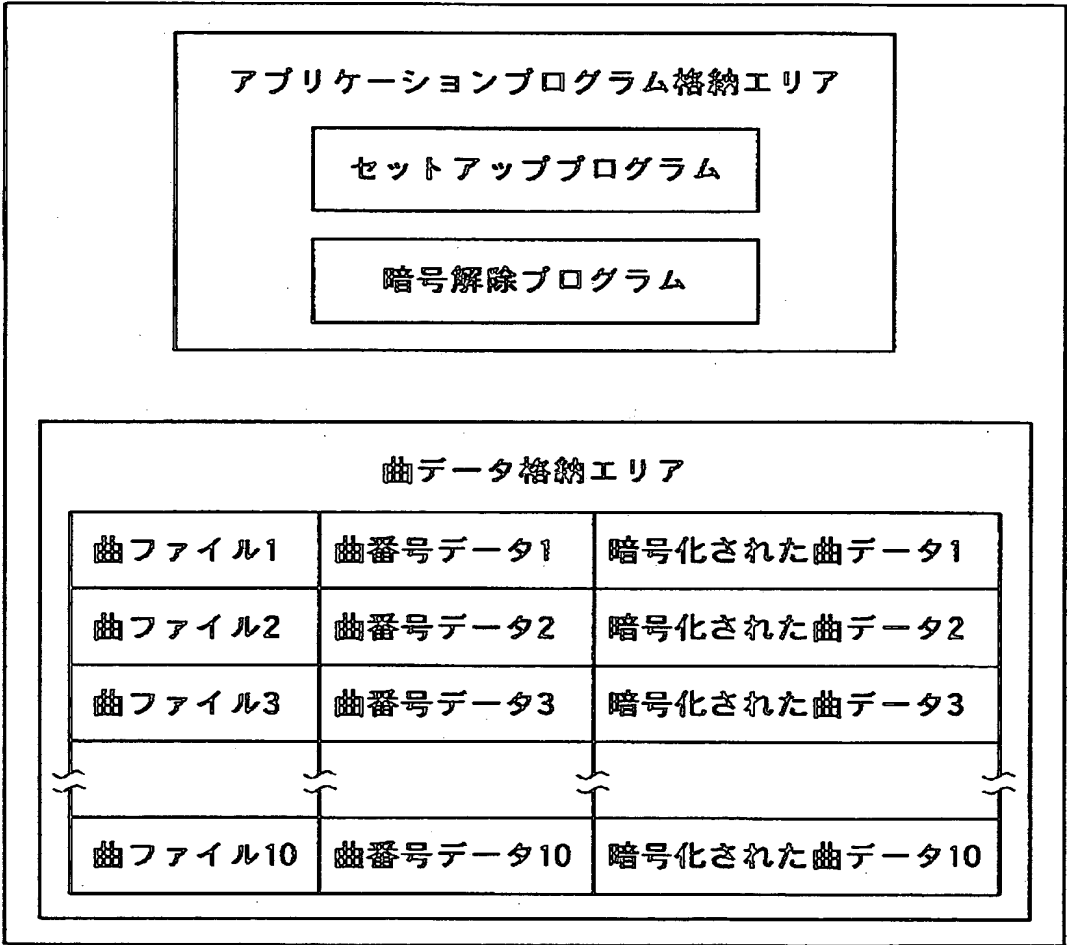
1 ……音楽提供システム、 2 ……コンパクトディスク、 3 ……パーソナルコンピュータ、 4 ……We b サーバー、 6 ……データベース

【書類名】 図面

【図 1】



【図 2】



【図 3】

ディスクデータ

⚡

コンサートデータ		
曲番号データ1	鍵データ1	曲名1
曲番号データ2	鍵データ2	曲名2
曲番号データ3	鍵データ3	曲名3
⋮	⋮	⋮
曲番号データ10	鍵データ10	曲名10

【図 4】

コンサート開催会場・日時リスト				
09月				
公演日	会 場	開場／開演	お問い合わせ先	
09月02日(木)	〇〇〇文化会館	18:00/18:30	〇〇〇〇〇〇	
09月04日(土)	××フェスティバルホール	17:45/18:30	××××××	
09月05日(日)	〇〇フェスティバルホール	16:45/17:30	〇〇〇〇〇〇	
09月10日(金)	△△サンパレス	18:30/19:00	△△△△△	
09月11日(木)	〇〇県立劇場 演劇ホール	18:00/18:30	〇〇〇〇〇〇	
-----	-----	-----	-----	

【図 5】

コンサート演奏曲リスト

1999/09/05 ○○フェスティバルホール演奏曲リスト

1. ○○○○・・・

購入する

2. □□□□□□・・・

購入する

3. ＊＊＊＊＊＊・・・

購入する

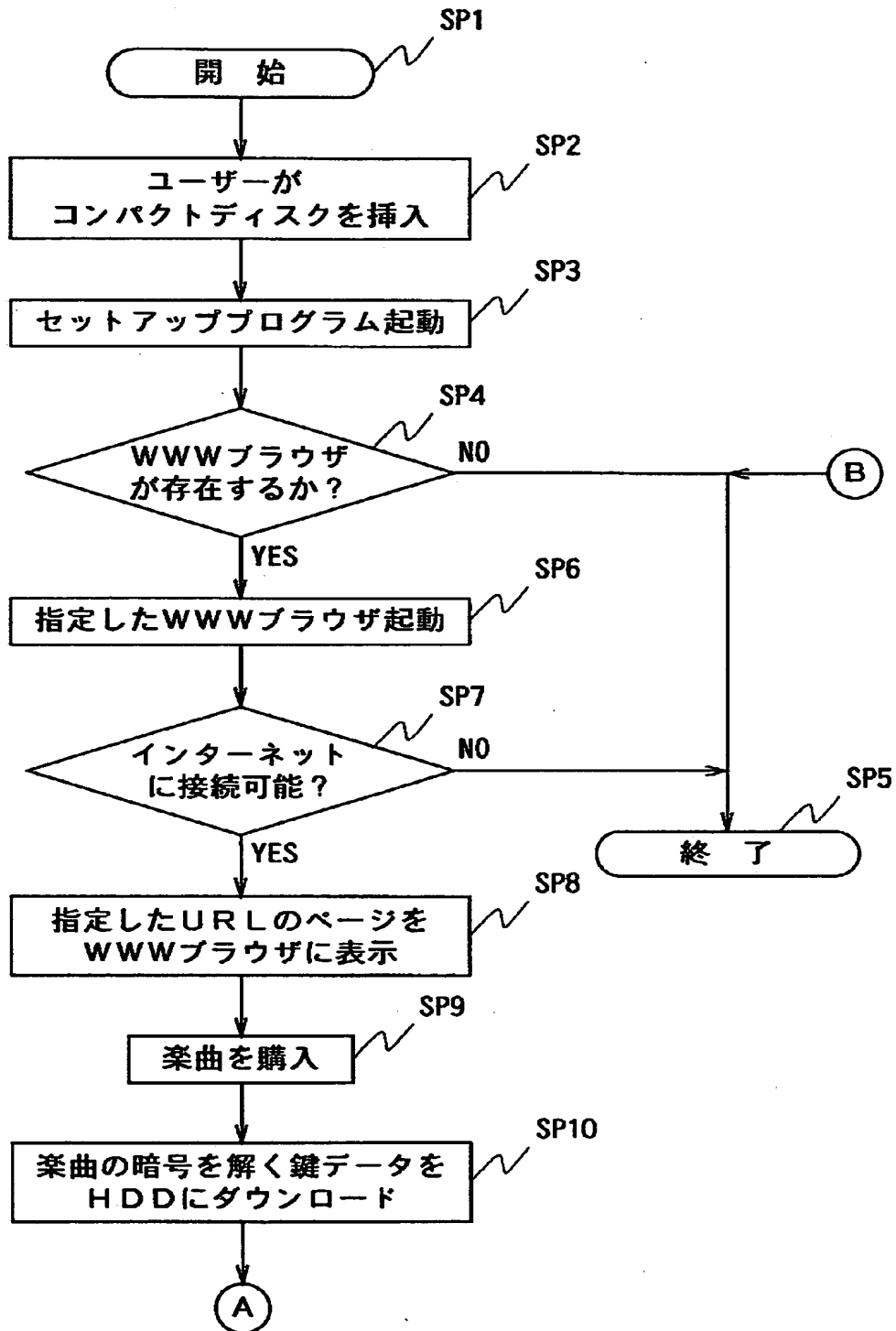
4. △△△△△△△△・・・

購入する

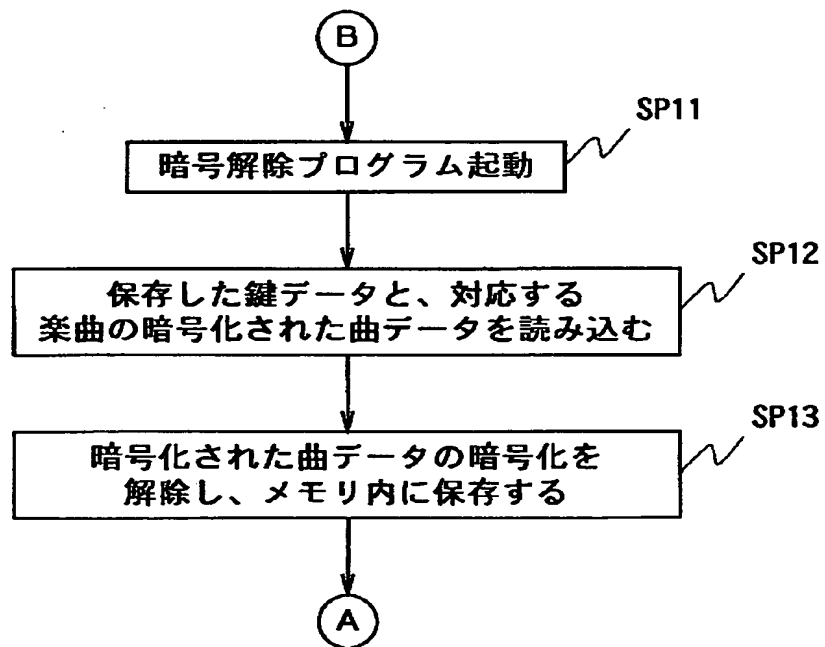
5. ○○○○・・・

購入する

【図6】



【図 7】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 本発明は、情報記録媒体の再生方法、情報記録媒体、再生装置、情報記録媒体の管理方法に関し、例えば音楽を記録した光ディスクを再生するシステムに適用して、例えばコンサート会場等で試聴して気に入った曲を改めて簡易かつ確実に試聴することができるようにする。

【解決手段】 本発明は、情報記録媒体 2 に記録されたアドレスに従って所定のサーバー 4 をアクセスし、このサーバー 4 より鍵データ K Y を発行して情報記録媒体 4 に記録されたデータの暗号化を解除する。

【選択図】 図 1

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [000002185]

1. 変更年月日 1990年 8月30日
[変更理由] 新規登録
住 所 東京都品川区北品川6丁目7番35号
氏 名 ソニー株式会社